

デバイス 設定

各デバイスには、それぞれのプロパティに対して固有のデバイス設定があり、そのプロパティを持つデバイスに対して設定されます。

- BPX **Belpack X**
- WBPX **Wireless Belpack X**
- MCX **Multichannel X**
- WPX **Wallpanel X**
- BEACON **Beacon**
- SI2WR **Slim 2 Wire Interface**
- SI4WR **Slim 4 Wire Interface**
- SIRDx **Slim Radio Interface**
- INTX **Interface X**
- Q4WR **Quad 4 Wire Interface X**
- DNTI **Dante Interface X**
- BRIDGEx **Bridge X**
- BP2 **Original Belpack 2**
- WP **Original Wallpanel**
- MCD **Original Multichannel**
- 2WR **Original 2 Wire Interface**
- 4WR **Original 4 Wire Interface**
- BRIDGE **Original Bridge**

バックライト

BEACON

アイドル状態におけるビーコンの動作を設定します。

無効にすると、アイドル状態のステータスカラーは黒で上書きされます。Cue/Call/Talkキュー／コール／トークが受信されていない場合、ビーコンは黒になります。

タイプ Dropdown

オプション	説明
無効	ビーコンがアイドル状態のとき、ビーコンは OFF になり、点灯しません。
有効	ビーコンがアイドル状態のとき、 設定ファイルで定義された Idle カラー で点灯します。

バックライトカラー

BP2 WP

バックライトカラーのプロパティは、アイドル状態（音声やキュー／コール信号が受信されていない状態）におけるディスプレイのバックライト色を設定します。

オプション

- Off
- White
- White Dim
- Blue

ボタンモード

MCX WPX

画面横の物理ボタンの機能を設定します。Talk Button の場合は常にトークになり、Mode Button の場合はスクリーンの機能（コール、キュー、リッスン）に従います。リッスン時はトークになります。

値	説明
Talk Button	物理ボタンは常にトークとして動作します。
Mode Button	物理ボタンは画面の機能に従って動作します。

ブザー

BPX

WPBX

BP2

MCD

ブザーは、**アラートコール**の音を出す内部スピーカーで、Green-GO BPXベルトパックおよびGreen-GO WPBXワイヤレスベルトパックに搭載されています。

モード	説明
Disabled	アラートコールが発信されてもブザーは鳴りません
Fast	ブザーは高速のスイープ音で鳴ります。
Slow	ブザーは低速のスイープ音で鳴ります。
Pulse	ブザーはパルス音で鳴ります。

チャンネルカラー

BEACON

チャンネルカラーのプロパティを有効にすることで、ビーコン上で異なるアクティブチャンネルを区別することができます。

値	説明
Disabled	ビーコンは、 設定で指定されたアクティブカラー に従ってチャンネルのアクティビティを表示します。
Enabled	ビーコンは、アクティブチャンネルのユーザーまたはグループカラーに従ってチャンネルのアクティビティを表示します。

ディスプレイ反転

フリップオプションでは、メイン画面およびメニューを上下反転できます。例えば、ベルトパックをフォロースポットに逆さに取り付けた場合に便利です。

オプション	説明
Normal	メイン画面とメニューはどちらも通常の向きで表示されます。
Main screen flipped	メイン画面は上下反転表示され、メニューは通常の向きで表示されます。
Menu flipped	メイン画面は通常の向きで表示され、メニューは上下反転表示されます。
All flipped	メイン画面とメニューはどちらも上下反転表示されます。

エンコーダー左とエンコーダー右

BPX

WPBX

以下の機能のいずれかを、Xシリーズベルトパックの2つのエンコーダーのスクロール機能に割り当てることができます。これにより、レベルやバランスを簡単に調整できます。

ファンクション	説明
Side Tone	エンコーダーはサイドトーンレベルを変更します。
Program Audio	エンコーダーはプログラム音声レベルを変更します。
Main Volume	エンコーダーはメイン出力レベルを変更します。
Encoder Disabled	エンコーダーのスクロール操作は無効です。
Channel 1 Volume	エンコーダーはチャンネル1のレベルを変更します。
Channel 2 Volume	エンコーダーはチャンネル1のレベルを変更します。
Channel 3 Volume	エンコーダーはチャンネル1のレベルを変更します。
Channel 4 Volume	エンコーダーはチャンネル1のレベルを変更します。

拡張

BPX WBPX

この機能は、拡張チャンネルの有効／無効を設定します。拡張チャンネルはメイン画面から直接アクセスできないチャンネルです。これらのチャンネルは、Extended ボタンを押すか、エンコーダーのいずれかを持ち上げてからExtended を選択することでアクセスできます。

オプション	説明
Disabled	拡張チャンネルにはアクセスできません。
Enabled	拡張チャンネルにアクセスできます。

LEDの明るさ

BPX WBPX MCX WPX BEACON SI2WR SI4WR SIRDx

チャンネルLEDまたはボタンのバックライトの明るさを設定します。

レンジ: Min + 1 + ... + 6 + Max

LEDタイムアウト

無効の場合、LEDは常に点灯します。有効の場合、LEDはディスプレイに連動します。

タイプ Dropdown

オプション	説明
Disabled	LEDは常に点灯したままになります。
Enabled	LEDはスクリーンタイムアウト設定の動作に従います。

セカンドページ

MCX

MCXIは2ページ持つことができ、このプロパティでその機能の有効／無効を設定できます。

オプション	説明
Disabled	ボタン付きの第2ページは利用できません。
Enabled	ボタン付きの第2ページが利用できます。 SHIFT キーを押すと、ページ1とページ2が切り替わります。

スクリーンの明るさ

TFTスクリーンを備えたユーザー操作デバイスでは、ディスプレイの明るさを細かく調整するために複数の段階が用意されています。インターフェースなどの非ユーザー操作デバイスでは、明るい／暗いの2段階のみとなります。

デバイス	ステップ
MCX WPX	Min + 1 + ... + 6 + Max
INTX Q4WR DNTI BRIDGEx	Dark + Bright

スクリーンのコントラスト

LCDスクリーンを備えたデバイスでは、ディスプレイのコントラストを調整できます。

デバイス	ステップ
INTX BRIDGEx BP2 WP MCD 2WR 4WR BRIDGE	Min + 1 + ... + 14 + Max

スクリーンの機能

MCX WPX

チャンネルの物理ボタン横にあるタッチスクリーンは、さまざまな機能を持たせることができます。これにより、タッチスクリーンを押したときや、他のボタンやエンコーダーとの組み合わせ操作の動作が変わります。

オプション	説明
Listen	タッチスクリーンの機能がリスンモードに設定されている場合、チャンネルのタッチスクリーンを押すと、そのチャンネルのリスンがオン／オフに切り替わり、チャンネルのミュートまたは有効化が行われます。 タッチスクリーンを押し続けると、ボタンを押している間、チャンネルのレベルがロータリーエンコーダーに割り当てられます。
Call	タッチスクリーンの機能がコールモードに設定されている場合、チャンネルのタッチスクリーンを押すと、そのチャンネルに コール信号 が送信されます。 ボタンを3秒以上押し続けると、 アラートコール が送信されます。 また、 コールモードボタン を押しながらチャンネルを押すことでも、対応するチャンネルにコールが送信されます。
Cue	タッチスクリーンの機能がキューモードに設定されている場合、チャンネルのタッチスクリーンを押すと、そのチャンネルの現在のキュー状態に応じた キュー信号 が送信されます。 キューモードボタン のタッチスクリーンを押すと、異なるキューモード間を切り替えることができます。また、チャンネルを押しながらキューモードボタンを押すことでも、対応するチャンネルにキュー信号が送信されます。

スクリーンのセットアップ

MCX WPX

Startupプロパティは、デバイスの電源投入時にアクティブになるスクリーン機能を設定します。

オプション	説明
Last Mode	デバイスの電源オフ時の最後のスクリーン機能を記憶します。
Listen	電源投入時にスクリーン機能を Listen に設定します。
Call	電源投入時にスクリーン機能を Call に設定します。
Cue	電源投入時にスクリーン機能を Cue に設定します。

スクリーンのタイムアウト

ディスプレイを搭載したすべてのデバイスにはスクリーンタイムアウトプロパティがあります。このプロパティは、デバイスが操作されなかったりアクティビティが受信されなかった場合に、画面がオフになるまでの時間を設定します。デバイスは、新しいチャンネルアクティビティを受信したときや、ボタン・タッチスクリーン・エンコーダーが操作されたときに、自動的にスクリーンを再点灯します。

すべてのデバイスがディスプレイの劣化防止のためにタイムアウトを必要とするわけではありません。ただし、常時電源が入っているデバイスでは、消費電力の削減やディスプレイの色あせ防止のため、タイムアウトを有効にすることが推奨されます。

BPX

WBPX

SI2WR

SI4WR

SIRDX

などの

MCD

スクリーン搭載デバイスでは、スクリーン焼き付き防止のため、より短いタイムアウトを設定することが推奨されます。

オプション	説明
Always On	Never off
1 minute	Fast
10 minutes	Short
1 hour	Normal
10 hours	day

トークライト

BEACON

Talklightプロパティは、ビーコンがチャンネルのアクティビティを視覚的に表示するかどうかを有効／無効にするオプションです。

オプション	説明
Disabled	ビーコンは、キューやコールを除いてチャンネルのアクティビティを表示しません。
Enabled	ビーコンは、設定ファイルで指定されたアクティブカラー、またはチャンネルカラーが有効な場合はユーザー／グループカラーに従ってチャンネルのアクティビティを表示します。

UIモード

BPX

WBPX

UIモードは、ディスプレイの表示形式とボタンのダイレクト機能を設定します。

モード	説明
2 Channel	ダイレクトに操作するためのトークボタン2つと、コールボタン2つ。
3 Channel	ダイレクトに操作するためのトークボタン3つと、拡張／コール機能用のクイックアクセスボタン1つ。
4 Channel	ダイレクトに操作するためのトークボタン4つで、拡張チャンネルにはキーの組み合わせでアクセスします。

 2024年5月26日

 2021年2月19日

 [Henk-Jan Blok, Timo Troups](#)



株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2
Tel : 03-5667-9682